

				4	3	2	1	評価なし	R1	H30	増減
経営活動の方針	1 経営参加と協働	1	教職員一人一人が、専門職としての職責や役割を果たし、主体的な経営参画のもと、教育活動と経営活動が一体化した学校運営を進めることができたか。	10	63	1	0	0	3.12	3.00	↑
				13.5%	85.1%	1.4%	0.0%	0.0%			0.12
		2	教育公務員としての自覚を高くもち、児童生徒の人権と尊厳に配慮したかわりを大事にし、より適切な教育環境を整えることができたか。	12	57	1	0	4	3.18	3.17	↑
				16.2%	77.0%	1.4%	0.0%	5.4%			0.01
		3	各組織・部門が機能的に連携し、円滑で効率的、効果的な校務を進めることができたか。	11	57	6	0	0	3.07	3.04	↑
				14.9%	77.0%	8.1%	0.0%	0.0%			0.03
	2 研修・育成	4	肢体不自由教育の専門性の向上、各職種の専門性の向上を図るため、研修の充実を推進することができたか。	12	54	5	0	3	3.10	2.84	↑
				16.2%	73.0%	6.8%	0.0%	4.1%			0.26
	3 連携・支援	5	教育活動の情報発信や協力体制づくりなどを進め、保護者、地域、関係機関との相互連携を深めることができたか。	13	58	0	0	3	3.18	3.10	↑
				17.6%	78.4%	0.0%	0.0%	4.1%			0.08
		6	地域におけるセンター的機能を発揮するなど、地域から信頼され、地域と交わりある学校づくりを進めることができたか。	16	54	0	0	4	3.23	3.08	↑
				21.6%	73.0%	0.0%	0.0%	5.4%			0.15
	4 教育環境の整備	7	安全管理意識と危機管理体制を充実させ、安定かつ安心な教育環境の整備に取り組むことができたか。	16	55	3	0	0	3.18	3.03	↑
				21.6%	74.3%	4.1%	0.0%	0.0%			0.15
		8	経営活動及び教育活動双方において、「わかりやすさ」「伝わりやすさ」を重視した合理的配慮を充実させ、活動の見える化を推進することができたか。	9	57	4	0	4	3.07		
				12.2%	77.0%	5.4%	0.0%	5.4%			
		9	円滑な教育活動推進のために、より効果的・効率的な財務運営を進めることができたか。	13	59	0	0	2	3.18	2.96	↑
				17.6%	79.7%	0.0%	0.0%	2.7%			0.22
		10	教務・舎務・事務の円滑な校務連携を図り、会議や文書作成等の効率化、業務のスリム化などについて改善・工夫に取り組むことができたか。	13	50	10	0	1	3.04	3.08	↓
				17.6%	67.6%	13.5%	0.0%	1.4%			▲ 0.04
	1 児童生徒の将来を見据えた教育活動の展開	11	子ども一人一人の将来を見据え、人とかかわる力や学ぶ力を育むための教育活動の充実が図られたか。	14	55	2	0	3	3.17	3.07	↑
				18.9%	74.3%	2.7%	0.0%	4.1%			0.10
		12	個々の教育的ニーズに応じて、個別の指導計画及び個別の教育支援計画を積極的に活用し、卒業後の自立や社会参加につながる確かな力を身に付けさせるよう取り組むことができたか。	16	50	4	0	4	3.17	3.01	↑
				21.6%	67.6%	5.4%	0.0%	5.4%			0.16

教育活動の方針	2 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実	13	自発性や主体性を育むため、指導形態や指導体制組織を効果的に活用し、個の学びと集団での学びをバランスよく進めることができたか。	16	51	3	0	4	3.19	3.10	↑ 0.09
				21.6%	68.9%	4.1%	0.0%	5.4%			
	3 新学習指導要領への移行をふまえた教育課程の確実な実施と評価の推進	14	新学習指導要領への移行をふまえた教育課程の編成・実施・評価を行い、カリキュラム・マネジメントを推進することができたか。	5	50	10	1	8	2.89		
				6.8%	67.6%	13.5%	1.4%	10.8%			
		15	発達段階をふまえ、一人一人の自立活動の指導の改善・充実を図ることができたか。	16	48	5	0	5	3.16	3.15	↑ 0.01
				21.6%	64.9%	6.8%	0.0%	6.8%			
		16	地域資源を活用した学習活動や交流及び共同学習を進めるとともに、児童生徒の社会参加の取組を充実させることができたか。	13	52	3	0	6	3.15	3.08	↑ 0.07
				17.6%	70.3%	4.1%	0.0%	8.1%			
	4 一人一人のキャリア発達を踏まえた進路指導の推進	17	キャリア発達をふまえ、各学部段階における進路学習・進路支援を充実させることができたか。	13	55	1	0	5	3.17	3.04	↑ 0.13
				17.6%	74.3%	1.4%	0.0%	6.8%			
	5 児童生徒の発達段階・年齢段階に即した生徒指導の推進	18	発達段階及び生活段階に即した健康教育、安全教育、防災教育、道徳教育を進めるとともに、人権尊重意識を育てる指導を充実させることができたか。	15	54	1	0	4	3.20	3.06	↑ 0.14
				20.3%	73.0%	1.4%	0.0%	5.4%			
	6 学校生活を支える体育・健康に関する指導の推進	19	教務・舎務及び専門職が連携して児童生徒の健康管理を進め、医療的ケアへの対応、食に関する指導の充実など、健康の保持・増進を図ることができたか。	27	42	1	0	4	3.37	3.24	↑ 0.13
				36.5%	56.8%	1.4%	0.0%	5.4%			
	7 寄宿舎における年齢段階や障がいの特性等に応じた指導の推進	20	寄宿舎における個別の指導計画に基づき、一人一人に応じた生活指導、健康・安全指導、余暇指導を充実させることができたか。	16	40	2	0	16	3.24	3.20	↑ 0.04
				21.6%	54.1%	2.7%	0.0%	21.6%			